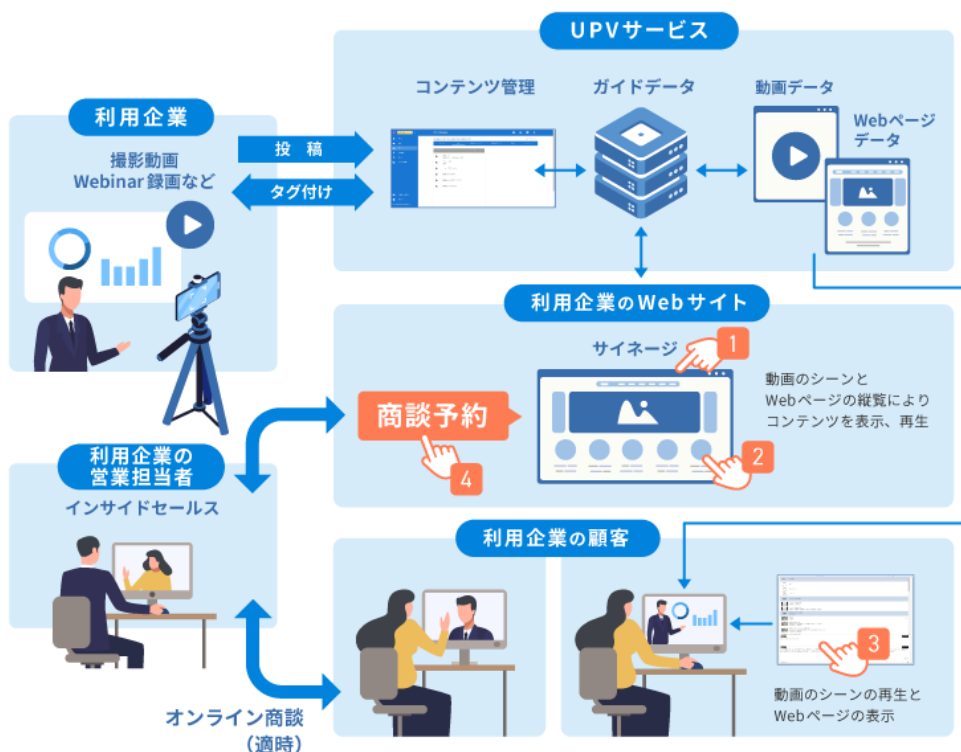


Web サイトから商談へつなげる 「AmiVoice® UPV (アミボイス ユーピーバイ)」をリリース 動機の喚起により商談のコンバージョンレート向上へ

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木 清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、Web サイトの来訪者に購買の動機を起こさせるに有効な情報を効率的かつ効果的に提供し、商談につなげることができる「AmiVoice UPV (アミボイス ユーピーバイ)」をリリースしました。

新たに到来した「つながり」の非対面・非接触化を要望するビジネス環境の中で、「AmiVoice UPV」は、Web サイト内の情報と Web サイト外の動画などのコンテンツを効率的かつ効果的に表示（再生）することで、Web サイトの来訪者の興味・理解を深め、より詳細な内容の問い合わせなどのオンライン商談を獲得するシステムです。Web サイトの運営者は、管理する Web サイトに「AmiVoice UPV」を埋め込むことで、Web サイト上に「AmiVoice UPV」を表示させることができます。



注1) UPVとは、ユーザー選好表示 (User Preference Viewer) のこと。

注2) 商談予約への導線 ①コミュニケーションウィンドウ ②、③コンテンツの表示 (再生) ④商談予約

「AmiVoice UPV」は、サイネージウィンドウ、コミュニケーションウィンドウ、商談予約フォーム、動画再生ウィンドウなどで構成されています。

コミュニケーションウィンドウでは、サイト運営者がサイトの来訪者に表示（再生）させたい内容の情報が表形式で効果的に表示され、来訪者は Web サイト内及び、Web サイト外の動画などのコンテンツの情報を効率的に把握することができます。これにより、Web ページの表示や動画などのコンテンツの再生などで、商談の予約を経て、商談へと効率的かつ効果的につなぐことができます。

この商談予約の獲得のためには、サイト運営者が「AmiVoice UPV」の管理機能「UPV Manager」により、Web サイト内の情報や動画などのコンテンツに関連したタグ付けなどを行うことが必要となります。

【「AmiVoice UPV」の主な特長】

1. 商品に対する興味の喚起

コンテンツ管理の「UPV Manager」により、Web ページや動画などのコンテンツにタグ付けを行うことで、サイネージウィンドウにサイトの来訪者の興味を引くメッセージやタグ情報などを流すことや、コミュニケーションウィンドウにタグ情報などを表示することができます。

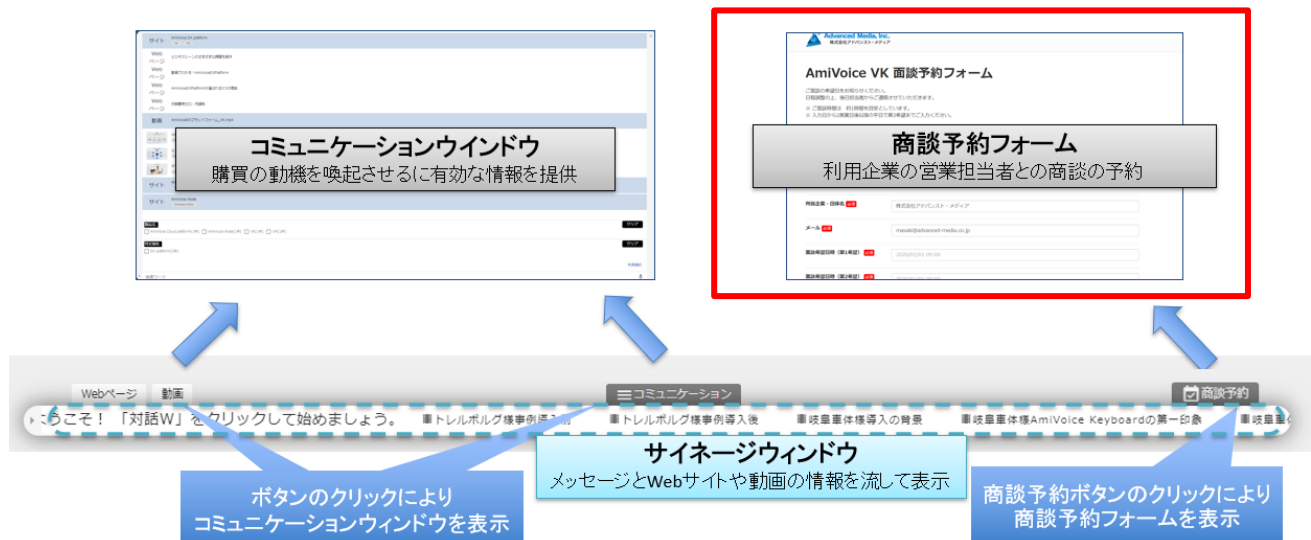
また、コミュニケーションウィンドウでは、タグ情報操作ウィンドウなどにより、タグ情報などを網羅的に表示することが可能です。これらにより、タグ情報に紐づくコンテンツを来訪者が効率的かつ効果的に表示（再生）することが可能となり、来訪者の商品に対する興味の喚起に基づいた問い合わせや商談につながられます。



2. 商談予約の獲得

サイトの来訪者に Web ページや動画などのコンテンツを表示（再生）させて、商品に対する興味を喚起しクリックさせる商談予約ボタンは、コミュニケーションウィンドウを表示するコミュニケーションボタンと共に、サイネージウィンドウ上に存在します。

そして、サイネージウィンドウは関連する全ての Web ページ上に表示されるため、興味喚起後のクリックが容易かつ効率的になり、商談予約を獲得しやすくなります。



アドバンスト・メディアは、Web サイトに来訪者のクリック探索を補助するユーザー選好表示機能（探索する対象の内容に関する情報を表示し、内容の探索の効率を高める機能：User Preference Viewer）を付与する「AmiVoice UPV」の開発などにより、Web サイトなど情報を提供するメディアの情報媒体価値を増幅させるアミボイス・メディア・トランスフォーメーション（AMX）を推進してまいります。

■ 価格

16,500 円（税込）/月額～

■ 「AmiVoice DX Platform」 サイトについて

アドバンスト・メディアの新しいサービスプラットフォーム「AmiVoice DX Platform」のサイトに、UPVが表示されています。

<https://www.advanced-media.co.jp/adp/>

以上

【会社概要】 <株式会社アドバンスト・メディア>

代 表 者： 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社： 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F

U R L： <https://www.advanced-media.co.jp/>

設 立： 1997 年 12 月

資 本 金： 69 億 3,031 万円（18,392,724 株）（2022 年 6 月末現在）

事 業 内 容： ◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

1997 年に設立。Interactive Systems, Inc.（米国）と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005 年には、音声認識専門の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場（現：グロース市場）に上場し、音声認識事業で日本で初めて毎年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI (Human Communication Integration) の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1 (出典 : ecarlate 「音声認識市場動向 2022」) の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コールセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営推進本部 広報チーム ・ E-mail : press@advanced-media.co.jp ・ TEL : 03-5958-1307	SDX・CS部 ・ E-mail : info@advanced-media.co.jp